#### 未来創造志塾 16期第3回(2017.5.15)

#### ワクワク系「顧客ロイヤリティ・マーケティング」第3回

参考テキスト: 小阪裕司著「価値創造の思考法」 博報堂行動デザイン研究所著「行動デザインの教科書」

### 価値創造の思考法 第3回 システム思考

5月13日(土) 井関産業(株)45期経営計画発表会

安並社長から「デザイン思考」×「システム思考」

事例=視点のリフレーム 経営のヒント197 あなたの「ストーリーテリング」はどのパターンですか?

#### カンブリア宮殿 「タマノイ酢」企業事例の取組み

- ① 短期で部署移動・・・・・短期 VS 長期 部分最適 VS 全体最適 個人 VS チーム
- ② 体験型研修 ・・・・・チーム・体を動かす
- ③ プロジェクト型・・・・・チーム
- ④ 30分間スポーツ時間・・発散と集中・健康管理
- ⑤ 5年間契約社員 ・・・・・ダイバーシティ経営 報酬 VS 働き甲斐

# 社会をシステムとしてとらえる(48p)

目的とその構成要素とその相互の因果関係・・・社会システム(万物は全て、目的と要素で出来ている)

### 社会システムの特徴(52p)

- ① システムの構造は、システムを構成する諸要素と要素間の因果関係に基づく
- ② 構成要素間には複雑な相互関係がある
- ③ 原因が結果を生み、その結果が又原因を生む、フィードバックループを成す
- ④ フィードバックループが多重である
- ⑤ 非線形である
- ⑥ 直接的に分かりにくい性質を持つ
- ⑦ 原因と結果、原因と現象が時間的、空間的に離れている
- ⑧ 諸現象は1回しか起きない(すべては個別具体的な1回性の事象である)

## 見えざるものの大切さ(54p)

複雑系の生態系

全体の構造を俯瞰的な視座、大きな視野で世界を観る(森を観る)

ここからその目は、消費行動、商品、お客さんの頭の中へとミクロな世界へ降りていく。(気を見る) そしてまた最後に、この視座と視野に戻って行く。

#### 第6章 こうして未来の収益と失う危機を予測する

#### 第3のアプローチ(238p)

- 図6-1 顧客と絆と売上、収益の関係:「絆」因果関係モデル(239p)
- 図6-2 顧客と絆を生む:因果関係ループ図①(251p)
- 図 6-3 絆が売上と利益を生み出す:因果関係ループ図② (251p)

#### 顧客の旅デザインマップ(177p)

- 図 4-1 顧客の旅デザインマップ (177p)
- 図4-2 「顧客の旅デザインマップ」とゲームボードのマスのイメージ (177P)

#### 人を動かすマーケティングの新戦略「行動デザインの教科書」講義2

#### なぜ「行動マーケティング」ではなく、「行動デザイン」なのか?(7p)

…モノ発想から、人間中心思考へ(行動を介してつながっている)→<mark>行動を変化させる!</mark> 全部分最適から全体最適へ(全体プロセスを再設計)→行動デザイン デザイン=「計画」「設計」→全体プロセス(シナリオ設計)=理念を具体的にする手段が行動デザイン

# 第2章 マーケティングは生活者の「行動」をとり合う競争だ

行動で市場を括り直す(44p)・・・4Pから行動起点の「間食市場」「健康市場」「写真市場」「朝食市場」

# 「市場」とは生活者の「行動」の総和である。(48p)

#### KSF=「代替え関係」「補完関係」

図2-2(49p) 代替関係と補完関係(紅茶+コーヒー+クッキー)→事例=無料コーヒーと焼き立てパン

### 定義=市場とは「同じ目的、同じ時間帯や気分の中で選ばれる可能性のある選択肢の集合体」

- •子育て市場
- •朝食市場

-----行動シェア→行動量=「行動リソース投入量(金額・頻度)+参加人数」

## |市場の括りを「行動」で捉えると、「敵」と「味方」の顔ぶれが変わる(53p)|

#### 本当の競争相手は誰なのか?(54p)

―――音楽行動===モノには賞味期限があるが、コト(音楽を聴く行動)をどうデザインするか? 生活者の行動=「行動デザイン」が必要になる!

# 「行動の括り直し」で新たなマーケットチャンスを生み出せ(59p)

- 駅ナカ ――移動時間(ついで買い・途中に) すきま時間行動(待ち時間)
- ・中食 ――イートイン・コーナー セブンイレブンの朝食行動提案(コーヒー+パン)
- ・52週MD——ひな祭り、受験生応援、母の日ギフトなど

## 「ロイヤル・カスタマー」は行動実績で特定しよう(64p)

- ・パレートの法則(上位2割で利益の8割)→行動量(購買頻度)
- ・フアン創り=行動シェア→利益貢献度に応じた環元

注意=好意と行動は別物→→→データマーケティングのKSF(行動履歴=来店頻度×購買金額)

ーーマーケティングの究極的な目的はLTV(生涯顧客価値)を高めること! フアン(絆客・支援客)づくり

20世紀=マーケットシェアを競争する時代

21 世紀 シェアの時代

# 「ワクワク系マーケティング」・・・人の心と行動がビジネスの結果を生み出す! (心→行動→現象)

商品情報(モノ)は心が動かない!

買いたい!と思わないと絶対に買わない。・・・お客さんが頭の中で「価値」と認識したものだけが価値 感性情報→「動機付け→意思決定→行動」→売上

究極の質問「どうして、私がいま、あなたから、この商品を買わなければならないのか?」

# 今、何故? ワクワク系実践会なのか?

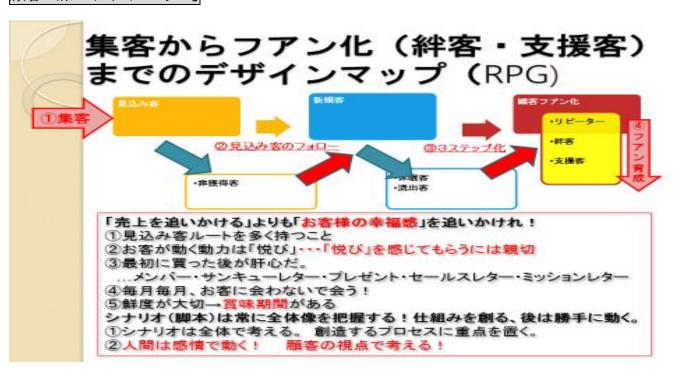
グループワーク:アイデア出し =「価値要素採掘マップ」別紙)

#### 究極の質問

「どうして、私がいま、あなたから、 この商品を買わなければならないのか?」

- ①どうして?→買う理由(基本動機)
- ②あなたから?→あなたから買う理由(差異点)
- ③いま?→いま買う理由(緊急性、希少性)

# 顧客の旅「デザインマップ」



#### 感動 21 日間プログラム

- …その目的は? 意義・意味・価値は?
- …評価の指標は?(目標設定)
- …プロセス (どのような努力) は?
- →GW: ミッションレターの価値・意味は?

# 振り返りシート(アクティブラーニング)

## 究極の質問「一番ダイジなのは何だと思いますか?」

Step 1 1分間、自分ひとりで考えてメモする。

Step 2 グループで、今回の発表者を決める。

Step 3 3分間、グループで話し合う。

Step 4 代表者が 3 分間プレゼンテーション (メンバーはサポートする)

振り	)返り・	シート	、(価値・	・怠義・怠味・頁	献)			名前	
1.	1. 究極の質問「一番ダイジなのは何だと思いますか?」								
2.	なぜ、	そう思	見ったのか	ぃ?感じたのか?	3.	具体的な事例は?	4.	これからの行動はどうするのか?	